

2022 年度事業計画

2022 年 7 月 1 日～2023 年 6 月 30 日

2022 年度は当協会の 5 年次にあたり、過去の活動を踏まえ、着実かつ大胆に協会事業を推進していくこととしたい。

1. 評議員会、理事会の開催

第 10 回理事会（本日の理事会）開催。

本年 9 月に 2022 年度定時評議員会を開催する（資料 7「評議員会招集」参照）。

評議員会開催後、第 11 回理事会（みなし決議）により、速やかに代表理事を選定する。

2023 年 1 月または 2023 年 2 月に第 12 回理事会を開催する。

2. 受託調査研究の実施と新規研究企画活動の継続

A T R の将来の研究開発とそれらの社会展開の道筋の強化に資する調査研究を受託できるよう準備を進める。

具体的には、ATR における無線通信技術を含む情報通信、ネットワーク技術分野に焦点を当て、この分野において 2030 年に向け ATR が取り組むべき技術分野、研究テーマ、施策の方向性について調査研究を行う。ATR では、波動工学研究所および適応コミュニケーション研究所において、2019 年度から 2022 年度まで電波 COE プログラムを総務省から受託し、ATR を無線通信の研究拠点（COE: Center of Excellence）にしていくことを視野に、新たな無線研究の推進と人材育成に取り組んでいる。本調査研究は、電波 COE プログラムの活動成果をアピールするとともに、ATR が持続的に成果（新技術、有為人材）を創出し続ける拠点となるための方向性を明らかにすることを目的として行う。

3. 社会貢献活動

2022 年度は、子供たちや一般住民からの夢の募集を継続するほか、大阪・関西万博関連イベントやけいはんな R&D フェアなどのイベントに積極的に参加することとしたい。

4. A T R 株式の取得

これまでの株式取得の在り方を継承し、ATR と連携し買取が可能な価格で購入する方針とする。